

旬な現場～若手技術者の紹介～

清水港外港防波堤（改良）消波工事

発注者：清水港湾事務所
受注者：鈴木建設株式会社

2017年入社 増田 亮佑

建設業に入った動機

高校の頃より「街づくり」に関わりのある仕事に興味があり、土木系の大学へ進学しました。建設業は「街づくり」に密に関わりのある業界で、自分たちの力で社会基盤をつくりあげていくことに大きな魅力を感じました。



現場での役割

現在、80tテトラポッドの製作と据付の工事を担当しています。入社してから2つ目の工事となり、現場では安全管理が私の役割です。安全巡視などを通して、安全且つ効率的な作業を行うことができるように考え、相談し、明確に伝えるということを日々心掛けています。



仕事のやりがい

私たちの仕事は、人の暮らしを支えるものをつくることです。工事関係者だけでなく、近隣施設の利用者の方々への安全を考慮した工事を行わなければなりません。安全管理を行いながら、多くの方々との調整や現場での細かな作業を通して工事が進んでいきます。日々の作業が積み重なり、構造物が出来上がっていく姿にやりがいを感じます。竣工後の達成感は何ものにも代え難いものがあります。

今後建設業を担う方々へ

建設業は、人の暮らしを支える社会基盤をつくり、それが形として残り続けることに大きなやりがいがあると思います。自分の考えを自由に持ち、表現し、試行錯誤しながら私たちの力でより良いモノをつくりあげていきましょう。